



LiveView™ マイクロディスプレイ プレイ

詳細な取扱説明書

目次

はじめに.....	3
LiveWare™ マネージャー	4
Android Market™ からアプリケーションをダウンロードする 前に.....	5
バーコード.....	6
LiveView™ アプリケーション	7
LiveView™ 概要.....	8
装着方法の変更.....	8
通知 LED.....	9
バイブレーター.....	10
充電.....	11
LiveView™ と本体の認証.....	12
LiveView™ のオン/オフ切り替え.....	13
「ホーム」画面.....	14
ディスプレイをオンにする.....	15
LiveView™ でのカテゴリーの表示.....	16
電話を検索	17
通話.....	18
SMS.....	19
全イベント	20
MMS.....	21
ミュージックプレーヤー.....	22
ソーシャルネットワーキングサービス.....	23
トラブルシューティング.....	24
プラグインが見つからない.....	24
LiveView™ が勝手に切断される.....	24
予期しない動作.....	24
FCC Statement.....	25
Industry Canada Statement.....	26
Declaration of Conformity for MN800	27

はじめに

- ! アクセサリーの最新の取扱説明書を入手するには、www.sonyericsson.com/support にアクセスしてください。

LiveView™ マイクロディスプレイには、本体で実行されているイベントがそのまま表示され、本体の状況を常に把握することができます。LiveView™ 画面では、SMS、MMS、着信、カレンダーのイベントアラーム、Facebook™ の友達の最新情報、ツイートなどの通知を確認することができます。

LiveView™ アプリケーションで通知カテゴリーを選択して、常に把握しておく情報を指定することができます。

LiveView™ では Bluetooth™ 接続を使用し、本体と通信します。

LiveView™ 機器では、ミニディスプレイと本体の両方で通知を開くことができるので、たとえば、ミニディスプレイで通知の内容を確認した後で、本体から返信することができます。

- ! LiveView™ は、LiveView™ の接続後に本体で発生したイベントのみを表示します。
- ! この取扱説明書では、Sony Ericsson の Android™ 携帯電話で LiveView™ を使用方法を説明します。

LiveWare™ マネージャー

LiveView™機器を使用する前に、本体に LiveWare™マネージャーがインストールされていることを確認してください。LiveWare™マネージャーは、Sony Ericsson のスマートアクセサリーを検出し、そのアクセサリーと一緒に使用するソフトウェアを識別します。その後 Android Market™を開き、適切なソフトウェアをダウンロードします。LiveWare™マネージャーを使用するには、Android™バージョン 2.0 以降が必要です。Android™ 2.0 以前のバージョン(一般的には 1.6)を使用している場合は、最新の公式ソフトウェアバージョンに更新する必要があります。4 ページの「本体のソフトウェアバージョンを確認する方法」を参照してください。

- ! 本体に LiveWare™マネージャーがインストールされていない場合は、Android Market™で `pname:com.sonyericsson.extras.liveware` を検索するか、この取扱説明書に記載のバーコードをスキャンし、ダウンロードする必要があります。6 ページの「バーコード」を参照してください。

本体のソフトウェアバージョンを確認する方法

- 本体のメインメニューから、「設定」 - 「バージョン情報」 - 「ファームウェアバージョン」を検索し、タップします。

本体のソフトウェアを更新する方法

- Sony Ericsson のサポート Web サイト(www.sonyericsson.com/support)を開き、手順に従います。
- ! 更新すると、ダウンロードされたアプリケーションを含むすべてのユーザーデータが削除されます。本体のソフトウェアを更新する前に、本体に保存された重要なデータをバックアップしてください。

Android Market™ からアプリケーションをダウンロードする前に

Android Market™ からアプリケーションをダウンロードする前に、インターネットに接続できること、また、Google™ アカウントがあることを確認してください。また、本体にメモリーカードが必要な場合もあります。

- ！ Android Market™ をご利用いただけない国や地域もあります。
- ！ 本体にコンテンツをダウンロードすると、転送されたデータ量に応じて課金が発生する場合があります。お住まいの国のデータ転送料については、携帯電話事業者にお問い合わせください。

バーコード

次に示す 2D バーコードを使用すると、Android Market™ から LiveWare™ マネージャーアプリケーションをダウンロードできます。このバーコードは、バーコードスキャナーや NeoReader™ などの光学式スキャナーによって読み取ることができます。スキャナーを使用する前に、インターネットに接続できることを確認してください。



- 💡 バーコードスキャナーは本体にプレインストールされているか、Android Market™ から無償で入手できます。

バーコードスキャナーを使用して LiveWare™ マネージャーをダウンロードする方法

- 1 本体のメインメニューから、NeoReader™ などのスキャナーアプリケーションを検索し、タップします。
 - 2 バーコードをスキャンするには、バーコード全体をファインダーの中に入れます。
 - 3 スキャナーがバーコードを認識したら、「**続行する**」をタップします。Android Market™ の LiveWare™ マネージャーアプリケーションが表示されます。本体の画面に表示される手順に従います。
- ❗ 別のバーコードスキャナーを使用すると、手順が異なることがあります。

LiveView™ アプリケーション

本体の **LiveView™** アプリケーションを使用すると、LiveView™ 機器を接続、または切断することができます。また、機器に表示する通知カテゴリーも選択することができます。**LiveView™** アプリケーションでは、Facebook™ および Twitter™ の設定を適用したり、LiveView™ のバイブレーター機能をオン/オフにしたり、LiveView™ のすべての通知を既読として設定したりできます。LiveView™ は本体で認証する必要があります。また、本体には **LiveView™** アプリケーションをインストールする必要があります。

本体の **LiveWare™** マネージャーを使用すると、**LiveView™** アプリケーションを識別、ダウンロード、およびインストールすることができます。12 ページの「*LiveView™* アプリケーションをインストールする方法」を参照してください。

💡 また、Android Market™ で `pname:com.sonyericsson.extras.liveview` を検索し、**LiveView™** アプリケーションをダウンロードすることもできます。

LiveView™ アプリケーションにアクセスする方法

- 本体のメインメニューで **LiveView™** アプリケーションを検索し、タップします。

LiveView™概要



- 1 **ⓘ** 電源オン/オフ、認証モード、ディスプレイのオン/オフ、通知 LED(発光ダイオード)
- 2 **⌂** 戻る、選択、メディアプレーヤー、ディスプレイオン
- 3 充電器のコネクター
- 4 クリップ-衣服など、好きなところに LiveView™機器を取り付けます。
- 5 リストストラップ-LiveView™機器を手首に装着します。

装着方法の変更

LiveView™機器を装着するには、クリップまたはリストストラップを使用します。目的に応じて装着方法を変更することができます。

装着方法を変更する方法

- 1 LiveView™機器からクリップを外すには、LiveView™機器と、機器の片側のクリップフレームの間に爪を指し込み、クリップを引っ張ります。
- 2 代わりにリストストラップを装着します。

通知 LED

この通知 LED は、LiveView™のステータスおよび通知に関する情報を示します。

- 青に点滅-着信
- 赤に点滅-電池残量低下
- 緑に点滅-新規通知あり
- 赤と緑に交互に点滅-認証中
- 赤に点灯-電池の充電中。電池残量は「低」と「フル」の間。
- 緑-電池の充電完了

バイブレーター

LiveView™機器で受信した重要な通知は、バイブレーターで知らせます。バイブレーター機能は、**LiveView™アプリケーション**でオフにできます。

バイブレーターをオフにする方法

- 1 LiveView™機器を本体に接続します。
- 2 本体のメニューから、「**LiveView™アプリケーション**」 - 「**バイブレータ**」を検索し、タップします。
- 3 バイブレーター機能をオンにするには、「**バイブレータ**」を再度タップします。

充電

LiveView™機器を初めて使用する前に、通知 LED が緑に点灯するまで約 2 時間充電してください。



LiveView™と本体の認証

LiveView™は、本体を認証する必要があります。LiveView™は、1度に1台の本体としか認証できません。



LiveView™は認証モードです。



LiveView™は接続中です。認証パスコード 0000 を入力する必要があります。

LiveView™を本体を認証する方法

- 1 本体の Bluetooth™ 機能をオンにします。
 - 2 本体を LiveView™ 機器の近くに置きます。
 - 3 LiveView™ 機器がオフになっていることを確認します。LiveView™ 機器が認証モードに入るまで、**1** を長押しします。
 - 4 本体の接続範囲内にあるすべての Bluetooth™ 機器がリストされます。表示されたリストから、**LiveView™** をタップします。
 - 5 LiveView™ を追加するよう指示されたら、表示される手順に従います。
 - 6 パスコードを入力するよう指示されたら、0000 を入力します。
- 💡 本体と LiveView™ 機器を認証したら、本体でこの認証が記憶されます。次回以降、認証した LiveView™ 機器に接続するときには、パスコードを再入力する必要はありません。
- ❗ 認証が失敗したら LiveView™ 機器はオフになるので、再起動して再度認証モードに入る必要があります。

LiveView™アプリケーションをインストールする方法

- 1 本体と LiveView™ 機器の認証が完了したら、を押します●、アクセサリーに適したアプリケーションをインストールするかどうかを確認するポップアップウィンドウが本体に表示されます。「はい」をタップします。本体の Android Market™ アプリケーションが開きます。
- 2 **LiveView™** アプリケーションの詳細が表示されたら、「インストールする」をタップします。
- 3 本体に **LiveView™** アプリケーションがインストールされたら、LiveView™ 機器で任意のキーを押し、アプリケーションを起動します。
- 4 LiveView™ と本体を接続するには、本体のメインメニューを開き、「**LiveView™ アプリケーション**」-「**LiveView™ の管理**」の順にタップします。
- 5 **LiveView™** を検索し、タップします。
- 6 切断するには、**LiveView™** を再度タップします。

LiveView™のオン/オフ切り替え

LiveView™機器をオンにする方法

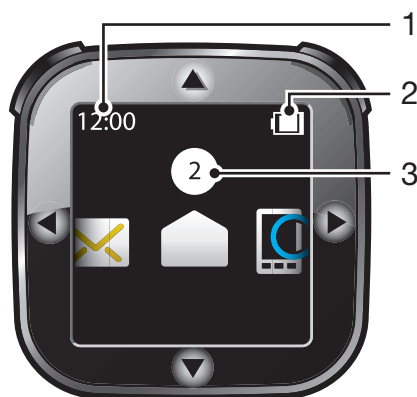
- ❶を押します。

LiveView™機器をオフにする方法

- ❶を長押しします。
- ! LiveView™機器をオフにする前に、ディスプレイがオンになっていることを確認します。15ページの「ディスプレイをオンにする方法」を参照してください。

「ホーム」画面

本体の設定に応じて、LiveView™の「ホーム」画面からメール、ソーシャルネットワーキングサービス、フィード、通話、カレンダーアイテムなどの通知カテゴリーをナビゲートできます。



- 1 時刻-時刻の情報は、本体と同期されます。
- 2 電池のステータス
- 3 未読通知の数

「ホーム」画面を表示する方法

- LiveView™機器をオンにし、●を押します。

通知カテゴリーをナビゲートする方法

- ◀または▶をタップします。

通知カテゴリーを開く方法

- 通知カテゴリーにスクロールし、●を押します。通知を読むには、▼または▲をタップします。

「ホーム」画面に戻る方法

- ●を長押しします。

ディスプレイをオンにする

LiveView™機器のディスプレイは、機器が使用されないまましばらく経過するとオフになります。これにより、電力の節約、および個人情報の保護になります。バイブレーター機能がオンになっている場合は、新規通知を受信したときに、LEDとバイブレーターで通知します。ディスプレイがオフになっているときに通知を表示するには、ディスプレイを再度オンにします。

ディスプレイをオンにする方法

- 1 LiveView™機器がオンになっていることを確認します。
- 2 LiveView™機器で任意のキーを押します。

LiveView™でのカテゴリの表示

LiveView™機器に表示する通知カテゴリを指定することができます。

LiveView™に表示されるカテゴリを選択する方法

- 1 LiveView™機器を本体に接続します。
- 2 本体のメインメニューから、「LiveView™アプリケーション」-「タイルをカスタマイズ」の順にタップします。
- 3 お気に入りのカテゴリを選択します。

電話を検索

本体が近くにあるのはわかっているが、正確な場所がわからない場合は、LiveView™で検索することができます。本体から音が出たり振動したりするので、簡単に探すことができます。

「電話を検索」機能を使用する方法

- 1 LiveView™の「ホーム」画面を表示します。
- 2 ◀または▶をタップし、「電話を検索」までスクロールします。
- 3 ●を押します。LiveView™機器が、本体の検索を開始します。本体から音が出たり振動したりするので、簡単に探すことができます。
- 4 LiveView™機器での検索を停止するには、●を再度押します。







通話

通話を着信すると、LiveView™に発信者の名前または電話番号が表示されます。着信音をオフにしたり、電話の発着信履歴をリモートで開くことができます。

LiveView™を使用し、着信音をオフにする方法

- を押します。

本体の発着信履歴をリモートで開く方法

- 1 LiveView™機器で、不在着信通知を開きます。
 - 2    が選択されるまで、▼をタップしてスクロールします。
 - 3 ●を押します。本体がロックされている場合は、ディスプレイがアクティブになるよう、ロックを解除します。本体画面の上部に、発着信履歴が表示されます。
- ！    が選択された状態に戻るには、●を長押しします。

SMS

本体で SMS を受信したら、送信者の情報とメッセージの内容を LiveView™ 機器で確認することができます。また、メッセージを本体からリモートで開くこともできます。

LiveView™ 機器で SMS を表示する方法

- 1 ◀または▶をタップし、✕までスクロールします。
- 2 メッセージの受信ボックスを表示するには、●を押します。
- 3 読みたいメッセージを選択するには、◀または▶をタップします。
- 4 メッセージを読むには、▼または▲をタップします。

SMS を本体からリモートで開く方法

- 1 LiveView™ で SMS を開きます。
 - 2 ✉➡☐が選択されるまで、▼をタップしてスクロールします。
 - 3 ●を押します。本体がロックされている場合は、ディスプレイがアクティブになるよう、ロックを解除します。本体画面の上部に、目的のメッセージが表示されます。
- ! ✉➡☐が選択された状態に戻るには、●を長押しします。

全イベント

「全イベント」機能は、LiveView™に示されるすべてのイベントカテゴリーの通知を収集します。

MMS

LiveView™機器には、MMS のメッセージの部分が表示されます。MMS で送信された画像、サウンド、またはムービーにアクセスするには、本体のメッセージアプリケーションを開きます。

ミュージックプレーヤー

LiveView™を使用し、本体のミュージックプレーヤーを制御できます。

本体のミュージックプレーヤーをリモートで開く方法

- 1 LiveView™機器の「ホーム」画面で、●を長押しします。
- 2 本体でトラックを再生するには、●を押します。

本体のミュージックプレーヤーをリモートで一時停止する方法

- 音楽の再生中に、●を押します。

ミュージックプレーヤーの音量を変更する方法

- ミュージックプレーヤーの動作中に、▲または▼をタップします。

トラック間を移動する方法

- ◀または▶をタップします。


ミュージックプレーヤーを終了する方法

- ●を長押しします。





ソーシャルネットワーキングサービス

LiveView™は、Facebook™からのライブ通知や、Twitter™のアップデートを表示します。本体の **LiveView™アプリケーション** からソーシャルネットワーキングサービスの設定にアクセスし、特定の友達に関する通知をフィルターしたりすることができます。

ソーシャルネットワーキングサービスの通知を表示する方法

- 1 ◀または▶をタップし、などのソーシャルネットワーキングサービスにスクロールします。
- 2 ●を押します。
- 3 通知を読むには、▲または▼をタップします。

本体で、リモートからソーシャルネットワーキングイベントを開く方法

- 1 LiveView™機器で、ソーシャルネットワーキングの通知を開きます。
 - 2  ➡  が選択されるまで、▼をタップしてスクロールします。
 - 3 ●を押します。本体がロックされている場合は、ディスプレイがアクティブになるよう、ロックを解除します。本体画面の上部に、目的のイベントが表示されます。
- !  ➡  が選択された状態に戻るには、●を長押しします。

Facebook™設定にアクセスする方法

- 1 本体のメインメニューで「**LiveView™アプリケーション**」-「**タイルをカスタマイズ**」-「**Facebook**」の順にタップします。アカウントにログインします。
- 2 オプションを選択します。

Android Market™からプラグインをダウンロードする方法

- 1 本体で **LiveWare™マネージャー** を検索してタップします。
 - 2 リストが表示されるので、**LiveView™** をタップします。
 - 3 **LiveView™アプリケーション** をタップします。ウィンドウが開くので、**プラグインを検索する** をタップします。使用可能なプラグインは、Android Market™アプリケーションに表示されます。
 - 4 インストールするプラグインを選択し、指示に従ってください。
- 💡 Android Market™で **Extends:com.sonyericsson.extras.liveview** を検索してプラグインをダウンロードすることもできます。

トラブルシューティング

プラグインが見つからない

本体の種類や国によっては、LiveView™アプリケーション向けのプラグインが提供されていないこともあります。

LiveView™が勝手に切断される

- 電池残量が少なすぎます。LiveView™機器を充電してください。
- 認証が失敗しました。再度認証モードに入る必要があります。

予期しない動作

LiveView™機器をリセットします。

LiveView™をリセットする方法

- ❶を 15 秒間長押しします。

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Declaration of Conformity for MN800

We, **Sony Ericsson Mobile Communications AB** of

Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type DGA-0004001

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards **EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60 950-1:2006** following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive **1999/5/EC**.

Lund, August 2010

CE 0682



Jacob Sten,

Head of Product Business Unit Accessories

R&TTE 指令 (1999/5/EC) に適合しています。



Sony Ericsson MN800

Prior to use, please read the *Important information* leaflet separately provided.

This User guide is published by Sony Ericsson Mobile Communications AB or its local affiliated company, without any warranty. Improvements and changes to this User guide necessitated by typographical errors, inaccuracies of current information, or improvements to programs and/or equipment, may be made by Sony Ericsson Mobile Communications AB at any time and without notice. Such changes will, however, be incorporated into new editions of this User guide.

All rights reserved.

©Sony Ericsson Mobile Communications AB, 2010

Publication number: 1245-8228.2

Bluetooth is a trademark or a registered trademark of Bluetooth SIG Inc. and any use of such mark by Sony Ericsson is under license.

Interoperability and compatibility among Bluetooth™ devices varies. Device generally supports products utilizing Bluetooth spec. 1.2 or higher, and Headset or Handsfree profile.

The Liquid Identity logo, LiveWare and LiveView are trademarks or registered trademarks of Sony Ericsson Mobile Communications AB.

Sony and "make.believe" are trademarks or registered trademarks of Sony Corporation.

Android and Android Market are trademarks or registered trademarks of Google, Inc.

Facebook is a trademark or registered trademark of Facebook, Inc.

Twitter is a trademark or a registered trademark of Twitter, Inc.

Ericsson is a trademark or registered trademark of Telefonaktiebolaget LM Ericsson.

NeoReader is a trademark or registered trademark of NeoMedia Technologies Inc.

All illustrations are for illustration only and may not accurately depict the actual accessory.